

日本医療検査科学会第56回大会 理事長挨拶



日本医療検査科学会第56回大会の開催にあたりまして、ご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の世界的流行が始まってから早4年が経ちました。新型コロナウイルス感染症への対応を学んだ我々は、この感染症をもはや恐れることなく、第55回大会ではコロナ禍以前と同様の対面開催により多くの会員の皆さまに参加していただきました。そして、第56回大会では、橋口照人大会長のリーダーシップの下、「Knowledge, Heart and Humanity ~知と愛と人と~」をテーマとして、更なる飛躍が期待されています。サブテーマにおいても、「地域医療」「超高齢社会」「医療DX」「国際化」など、まさに、近年の医療トレンドをしっかりと捉えた企画が準備されています。これらは、産学連携においても大いに関心を持たれるものであります。時宜にかなったアイデアは、まさに、橋口照人大会長の慧眼によるものであります。慧眼の士による令和維新を楽しみにしております。

産学連携、そして、国際化という課題と目標を持ちつつ、第56回大会の成功を確信しております。是非とも、この成功と発展をともに分かち合う喜びを共有したいと考えます。皆様方の多大なるご支援を何卒お願いいたします。

一般社団法人日本医療検査科学会理事長
高橋 聡

第56回大会開催にあたって

Knowledge, Heart and Humanity ～知と愛と人と～



この度、日本医療検査科学会第56回大会大会長を拝命致しました。令和6年10月4日(金)から6日(日)の3日間、パシフィコ横浜にて開催させていただきます。伝統ある本大会が盛会となりますように微力に鞭打ち精一杯努力する所存でございます。大会長として一言ご挨拶を申し上げます。

最初に大会開催にあたり、学会員の皆さま、JACLaSの皆さま、懇切丁寧にご指導を賜りました学会役員の皆さま、精力的に開催準備に奔走してくださいました学会事務局の石川真弓様、佐久間良太様、学術広告社の田原完次様、そして多大なるご支援を賜りました皆さまに心からお礼申し上げます。お陰様で第56回大会も特別講演／教育講演／中国からの招待講演／シンポジウム／モーニングセミナー／技術セミナー／機器・試薬セミナー／ランチョンセミナー／サテライトセミナー／RCPC／論文賞受賞講演／優秀演題賞講演／JACLaS International Award 受賞講演／JACLaS Award I・II受賞講演と盛沢山の企画となりました。

今回のテーマを「Knowledge, Heart and Humanity ～知と愛と人と～」としました。日常臨床の基盤を支えている今日の医療検査の背景には産・官・学にわたる様々な分野の先達の努力の積み重ねがあります。30年前に今のIT技術の進歩を予測した人はいなかったであろうことと同程度に医療検査も格段の進歩を遂げてきました。そして、新型コロナウイルス感染症のパンデミック下において医療検査の重要性は益々強調されることとなりました。今大切なこととして、我々は先進国の一つとして世界中の人々の幸せを願い、知を結集して情報を共有し国内外に発信することであると思います。第56回大会のポスターのテーマの黄色の文字はウクライナの国花である向日葵をイメージしております。

また、サブテーマとして「地域医療を支援する医療検査」「超高齢社会に向けた医療検査の役割」「医療DX～検査室の未来～」「COVID-19パンデミックから得た教訓と備えるべきこと」「医療検査の国際化～先進国日本への期待～」を掲げています。これらに共通することは「思いやりの精神」であり「学び」が次世代に繋がるような大会にしたいと考えております。

特別講演では熊本大学の松下修三先生に「感染症新時代」のタイトルでお願いしました。感染症対策における臨床検査の重要性に議論の余地はありませんが、グローバルな視点からは途上国をはじめとして十分な検査体制が敷かれているとは言えません。HIV感染症を通して世界の現実の中から臨床検査へのグローバルな視点を涵養していただきたいと思っております。

教育講演1では鹿児島大学の大石 充先生に「高齢化社会への心構え：フレイルを背景とした心不全」のタイトルでお願いしました。超高齢社会に対峙する医療人として持つべき意識の一つとして「フレイル」をキーワードとして考え、近未来に急増するのは心筋梗塞ではなく「フレイルを基盤とした心不全である」といった「疾病構造の変化を見据えた医療人」の育成の一助になることを期待しています。

教育講演2では鹿児島大学の宇都由美子先生に「電子カルテの未来像」のタイトルでお願いしました。医療DXが進められる中で、我々医療人はsociety5.0に向けてICTの利活用について明確な目的意識を持ち、医療提供サービスの付加価値を柔軟かつ大胆に変革していくことの羅針盤を示していただけると思います。

第56回大会がこれからの医療検査を皆さまとともに発展させ、豊かな社会、成熟した社会作りへの一助となることを願って大会長の挨拶と致します。

一般社団法人日本医療検査科学会第56回大会大会長
橋口 照人

日本医療検査科学会 第56回大会 案内

メインテーマ：Knowledge, Heart and Humanity ～知と愛と人と～

大会長：橋口 照人(鹿児島大学病院検査部)

■ 大会参加の方へ

会 期 令和6年10月4日(金), 5日(土), 6日(日)

会 場 学会場：パシフィコ横浜・会議センター

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1

Tel. 045-221-2155

展示会場：JACLaS EXPO 2024：パシフィコ横浜・展示ホール

参加受付 webからの参加登録制です。9月1日から受付開始します。9月13日まではクレジット決済のみ、9月14日以降はクレジット決済と当日の現金払いが選択できます。9月13日までに登録いただくとランチョンセミナー整理券の事前予約も可能です。参加証が郵送されますので持参の上、直接会場にお越しください。(JACLaS Expo 2024も同時に参加登録されます)



大会当日は混雑が予想されますので、事前登録をお済ませの上、ご来場ください。

※学生は当日の現金払いのみです。学生証を受付に提示してお支払いください。

大会総合受付 9月14日以降に参加登録された方は、パシフィコ横浜・会議センター 2F (ホワイエ) で第1日目は9時00分、第2日目は8時00分、第3日目は7時00分より受付いたします。

参加費 **8,000円** (ランチョンセミナー, モーニングセミナー, 技術セミナー, 機器・試薬セミナー等の参加費を含みます)。

功労会員4,000円, 学生(大学院生を含む, 学生証提示) 1,000円。

抄録集 2F大会総合受付横で販売いたします(1部**5,000円**[税別])。

年会費 2024年度年会費未納の方は“学会総合受付”で**7,000円**をお支払いください。尚、年会費は前納ですので、2025年度会費の納入も受け付けます。新入会も“学会総合受付”で取り扱います。

臨時社員総会 大会2日目(10月5日：土)：16：00～16：20 503号室(会議センター 5F)

会員総会 大会2日目(10月5日：土)：16：20～17：30 503号室(会議センター 5F)

各種授賞式 論文賞, 優秀演題賞, JACLaS Award I・II, JACLaS International Awardの授賞式及び名誉会員, 功労会員授与式はJCLS・JACLaS合同交流会で行います。

JCLS・JACLaS合同交流会

大会2日目(10月5日：土) 18：00 横浜ベイホテル東急クイーンズグランドボールルーム

・特別講演1	大会2日目(10月5日：土)	11：10～11：40
・特別講演2	大会2日目(10月5日：土)	13：00～14：00
・教育講演1	大会2日目(10月5日：土)	10：00～11：00
・教育講演2	大会3日目(10月6日：日)	11：00～11：50
・国際交流シンポジウム1：International Symposium		
	大会1日目(10月4日：金)	13：00～14：50
・国際交流シンポジウム2（JAClaS共催）：JACLaS International Award and Symposium		
	大会2日目(10月5日：土)	14：00～16：00
・国際交流シンポジウム3：Young Scientists Symposium		
	大会3日目(10月6日：日)	13：00～15：00
・招待講演	大会1日目(10月4日：金)	10：50～11：50
・シンポジウム1	大会1日目(10月4日：金)	10：10～11：50
・シンポジウム2	大会1日目(10月4日：金)	13：00～14：50
・シンポジウム3	大会3日目(10月6日：日)	9：00～10：50
・シンポジウム4（私立医科大学臨床検査技師会 共催）	大会3日目(10月6日：日)	13：00～15：00
・RCPC 検査値を読むトレーニング		
	大会1日目(10月4日：金)	15：00～16：30
・モーニングセミナー1	大会2日目(10月5日：土)	9：00～9：50
・モーニングセミナー2	大会3日目(10月6日：日)	8：00～8：50
・POCセミナー	大会1日目(10月4日：金)	13：00～17：00
・POCコーディネーター更新セミナー		
	大会2日目(10月5日：土)	13：00～15：00
・認定POCC試験	大会3日目(10月6日：日)	15：00～17：00
・遺伝子・プロテオミクス技術セミナー		
	大会1日目(10月4日：金)	13：00～15：40
・微生物検査・感染症技術セミナー		
	大会1日目(10月4日：金)	13：00～16：10
・科学技術セミナー	大会2日目(10月5日：土)	14：00～15：50
・血液検査機器技術セミナー	大会3日目(10月6日：日)	9：00～11：40
・生理検査技術セミナー	大会3日目(10月6日：日)	9：00～10：30
・一般検査技術セミナー	大会3日目(10月6日：日)	13：00～14：30
・医療情報技術セミナー	大会3日目(10月6日：日)	13：00～15：00
・論文賞受賞講演	大会2日目(10月5日：土)	10：30～11：10

■ 演者へのご案内

1) 発表時間と発表形式

下記の表をご確認ください。

プログラム	発表時間	発表形式
特別講演1	30分	PC
特別講演2	60分	PC
教育講演1	50分	PC
教育講演2	50分	PC
招待講演	30分	PC
シンポジウム	座長の指示による	PC
RCPC	座長の指示による	PC
モーニングセミナー	座長の指示による	PC
論文賞	20分	PC
機器・試薬セミナー	20分	PC
ランチョンセミナー	座長の指示による	PC
一般演題(口演発表)	発表7分, 討論3分	PC

2) 発表データ登録について

当日登録の場合は発表1時間前, 早朝の場合30分前にPCセンターにて受付してください。

10月4日(金) 9:00~17:00

10月5日(土) 8:30~16:00

10月6日(日) 7:30~13:00

3) 発表形式について

(1) 口演発表について

【基本仕様】

- ・ご発表はデータ(USBメモリ)またはノートPCの持参によるPCでの発表のみとなります。
※Macintoshをご使用の方はプロジェクターへの映像出力ケーブルをお持ちください。
※Macintoshでの作成および動画をご使用の場合は、必ずご自身のPCをご持参ください。
- ・プロジェクターの解像度は1,920×1,080(フルHD)です。
- ・映像サイズは16:9です。

【USBメモリによりご発表データをお持ち込みいただく場合】

- ・本大会で用意するPCの仕様は以下のとおりです。
OS: Windows 11 アプリケーション: PowerPoint for Microsoft 365
- ・フォントは、Windows 11に標準搭載されているフォントのみ使用可能です。文字化けや文字ずれを極力避けるためにフォントはOS標準のものをご使用ください。
日本語: MS明朝, MSP明朝, MSゴシック, MSPゴシック
英語: Arial, Century, Times New Roman
- ・動画を使用の場合はWindows Media Playerで再生可能な動画をご用意ください。
動画ファイルはmp4, wmv形式を推奨します。
- ・ファイル名は「演題番号__演者名」(例: SL1__検査太郎)としてください。
- ・お預かりした発表用データは、本大会終了後に責任をもって消去いたします。

【PC を持参される場合】

- ・ プロジェクターへの映像出力は、HDMI またはミニD-sub15ピンです。
それ以外の専用端子のPCをお持ち込みの場合は、必ず映像出力ケーブルをご持参ください。



- ・ 動画や音声がある場合はPCセンターにて、再生できることを必ずご確認ください。
- ・ スクリーンセーバーならびに省電力設定はあらかじめ解除しておいてください。
- ・ 電源ケーブルを必ずご持参ください。
- ・ 何らかのトラブルによりお持ちいただいたPCが作動しないことがあります。
必ずバックアップデータをUSBメモリにてご持参ください。バックアップデータはWindows対応のものに限ります。
- ・ 発表終了後は速やかにPCをお引き取りください。
- ・ タブレットやスマートフォンによる発表には対応しておりません。

【利益相反(COI)について】

- ・ 発表時にCOI情報を開示してください。該当するCOI状態については、発表スライドの最初に掲示していただきます。掲示スライド例は大会ホームページ(下記URL)に掲載されております。

<https://www.jcls.or.jp/coi>

■ その他

- 1) 発表内容について会誌に掲載ご希望の方は投稿規定に従って“医療検査と自動化”編集事務局へ提出してください。査読結果に従って、順次掲載いたします。
- 2) 配付資料のある方はPCセンターに申し出てください。

■ 座長へのお願い

大会の運営に支障をきたさないために、各演者の持ち時間を厳守するように通達してください。とくに一般演題は**発表時間(7分)**を守り、**討論時間**にくい込まないように注意してください。**討論時間は3分**です。

■ 質疑応答について

質疑応答は、最初に**所属**、**氏名**をはっきりと述べ、**座長の許可を得てから発言**してください。

■ 技術セミナー

- 1) 技術セミナーは第1日目に3会場、第2日目に1会場、第3日目に4会場にて開催されます。
- 2) 大会参加登録が必要です。
- 3) セミナー参加について、事前予約済みの方は会場受付で二次元コードまたは登録完了メールを提示してください。

■ モーニングセミナー

- 1) モーニングセミナーは第2日目の9:00~9:50と第3日目の8:00~8:50、第1会場で開催されます。
- 2) 大会参加登録が必要です。
- 3) 軽食と飲み物を配布します。

■ 機器・試薬セミナー

- 1) 機器・試薬セミナーは、第2日目の13:00～15:20に、第3会場で開催されます。
- 2) 大会参加登録が必要です。

■ サテライトセミナー

- 1) サテライトセミナーは第1日目の18:00～21:00に下記の会場で開催されます。
- 2) 会場：第4会場，ヨコハマ グランド インターコンチネンタルホテル，横浜ロイヤルパークホテル。
- 3) 大会参加登録が必要です。
- 4) 予約方法および詳細は共催企業に直接お問い合わせください。

■ ランチョンセミナー

- 1) ランチョンセミナーは、第1日目は6会場，第2日目は10会場，第3日目は4会場で開催されます。今年度も混雑を避けるため整理券方式としました。お弁当を受け取れる整理券は、開催日ごとに下記のごとく事前に配布いたします。この整理券は大会参加登録後に、2Fに設置する“整理券配布場所”でお受け取りください。

※9月13日17時までに大会参加事前登録されますと、各日のランチョンセミナー整理券予約ができます。参加証とともに整理券も郵送されますので、是非ご利用ください。整理券予約数には限りがあります。

当日は郵送された整理券を持参の上、直接、会場にお越しください。

URL : <https://jcls.or.jp/>

事前参加登録はこちら



ランチョンセミナー整理券配布時間

日程	配布時間
第1日目：10月4日(金)	9:00～11:00
第2日目：10月5日(土)	8:00～11:00
第3日目：10月6日(日)	7:00～11:00

ご注意

- *整理券は、お一人あたり当該日の一つの会場のみとします。
- *整理券配布場所での整理券の配布は、なくなり次第終了とします。
- *お弁当を受け取れる整理券は、セミナー開始時点で無効となります。
- *上記の整理券配布終了時間後に整理券が残っている場合は、各セミナー会場前で配布します。
- *整理券がなくてもセミナーの受講は可能です。お弁当はある場合のみ配布します。また、会場への入場にあたっては、会場係の案内に従ってください。

■ クローク

パシフィコ横浜 211 + 212号室 (2F)

第1日目 9:00～17:15, 第2日目 8:00～17:45, 第3日目 7:00～15:45

時間を過ぎたものは大会総合受付で預りとなります。

■ 学会誌販売

抄録集, 補冊, バックナンバーを2F 大会総合受付横で販売しています(一般書店では取り扱っていません)。

■ 学会総合受付

年会費納入, 新規入会, 情報更新, 等々承っております。

■ 機器・試薬展示会

パシフィコ横浜・展示ホールで(一社)日本臨床検査機器・試薬・システム振興協会(JACLaS)の主催で開催されます。

会議センターと展示ホールは2Fで繋がっています。

9月13日17時までに大会参加登録された場合は, JACLaS Expo 2024にも同時に登録され, 参加証を郵送いたします。

10月4日(金) 9:00～17:00

10月5日(土) 9:00～17:00

10月6日(日) 9:00～14:00

学会事務局

(一社)日本医療検査科学会事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷4-2-5 MAビル6F

Tel. 03-3813-6635

E-mail: office@jcls.or.jp

～大会期間中はパシフィコ横浜・会議センター 223号室～

Tel. 080-5176-3743

学会行事および関連行事

10月4日(金)

理事会	10:30～12:00	511 + 512号室(会議センター 5F)
プログラム委員会	12:00～12:50	511 + 512号室(会議センター 5F)
拡大編集委員会	13:00～14:20	511 + 512号室(会議センター 5F)
国際交流シンポジウム1: International Symposium		
	13:00～14:50	315号室(会議センター 3F)
POCセミナー	13:00～17:00	501, 502号室(会議センター 5F)
微生物検査・感染症技術セミナー	13:00～16:10	301号室(会議センター 3F), 313 + 314号室(会議センター 3F)
遺伝子・プロテオミクス技術セミナー	13:00～15:40	302, 311 + 312号室(会議センター 3F)
国際交流委員会	14:30～15:50	317号室(会議センター 3F)
血液検査機器技術委員会	15:30～17:00	511 + 512号室(会議センター 5F)

10月5日(土)

遺伝子・プロテオミクス技術委員会WG1	9:00～10:00	316号室(会議センター 3F)
微生物検査・感染症委員会	9:00～10:20	511 + 512号室(会議センター 5F)
一般検査委員会	9:00～10:30	513号室(会議センター 5F)
遺伝子・プロテオミクス技術委員会WG2	10:00～11:00	316号室(会議センター 3F)
科学技術委員会	10:30～11:50	511 + 512号室(会議センター 5F)
論文賞受賞講演	10:30～11:10	501号室(会議センター 5F)
遺伝子・プロテオミクス技術委員会	13:00～14:20	511 + 512号室(会議センター 5F)
POCコーディネーター更新セミナー	13:00～15:00	302号室(会議センター 3F)
国際交流シンポジウム2 (JACLaS共催): JACLaS International Award and Symposium		
	14:00～16:00	315号室(会議センター 3F)
科学技術セミナー	14:00～15:50	501号室(会議センター 5F)
生理検査委員会	14:00～15:30	317号室(会議センター 3F)
医療情報委員会	14:30～15:50	511 + 512号室(会議センター 5F)
臨時社員総会	16:00～16:20	503号室(会議センター 5F)
会員総会, 学術委員会報告	16:20～17:30	503号室(会議センター 5F)

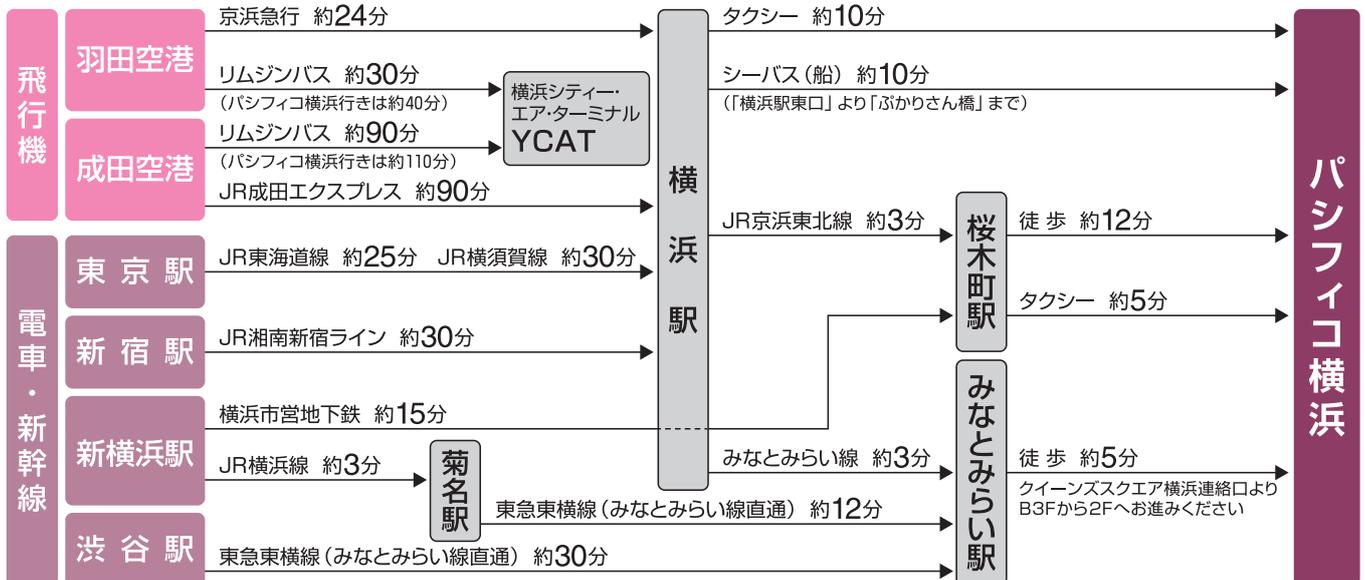
10月6日(日)

POC技術委員会	9:00～10:20	511 + 512号室(会議センター 5F)
血液検査機器技術セミナー	9:00～11:40	501号室(会議センター 5F)
生理検査技術セミナー	9:00～10:30	302号室(会議センター 3F)
委員長会議	10:30～11:40	511 + 512号室(会議センター 5F)
一般検査技術セミナー	13:00～15:30	503号室(会議センター 5F)
医療情報技術セミナー	13:00～15:00	301号室(会議センター 3F)
国際交流シンポジウム3: Young Scientists Symposium	13:00～15:00	315号室(会議センター 3F)
認定POCC試験	15:00～17:00	511 + 512号室(会議センター 5F)

アクセスガイド



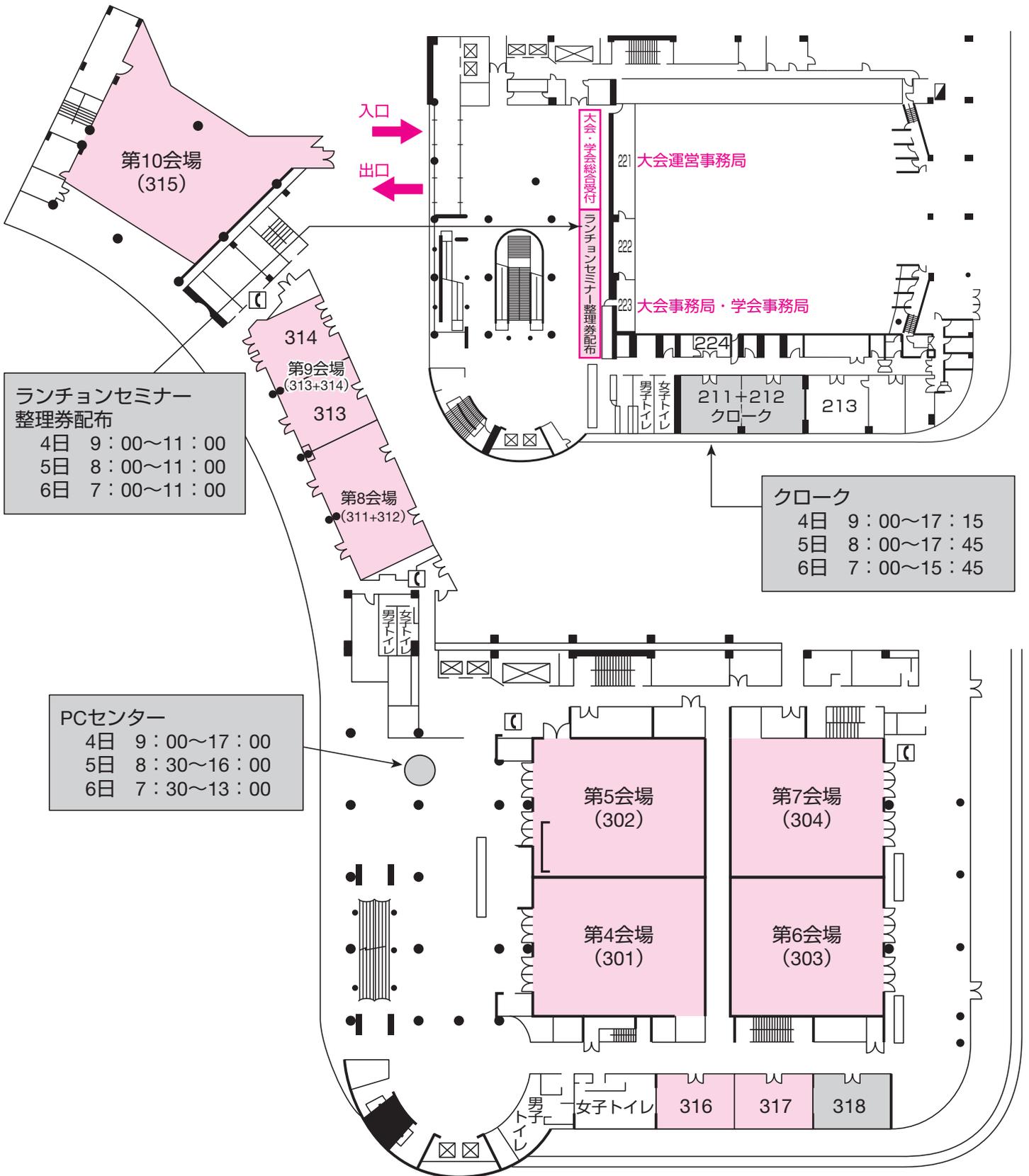
会場までのアクセス



学会場案内図

3F

2F



ランチョンセミナー
整理券配布

4日	9:00~11:00
5日	8:00~11:00
6日	7:00~11:00

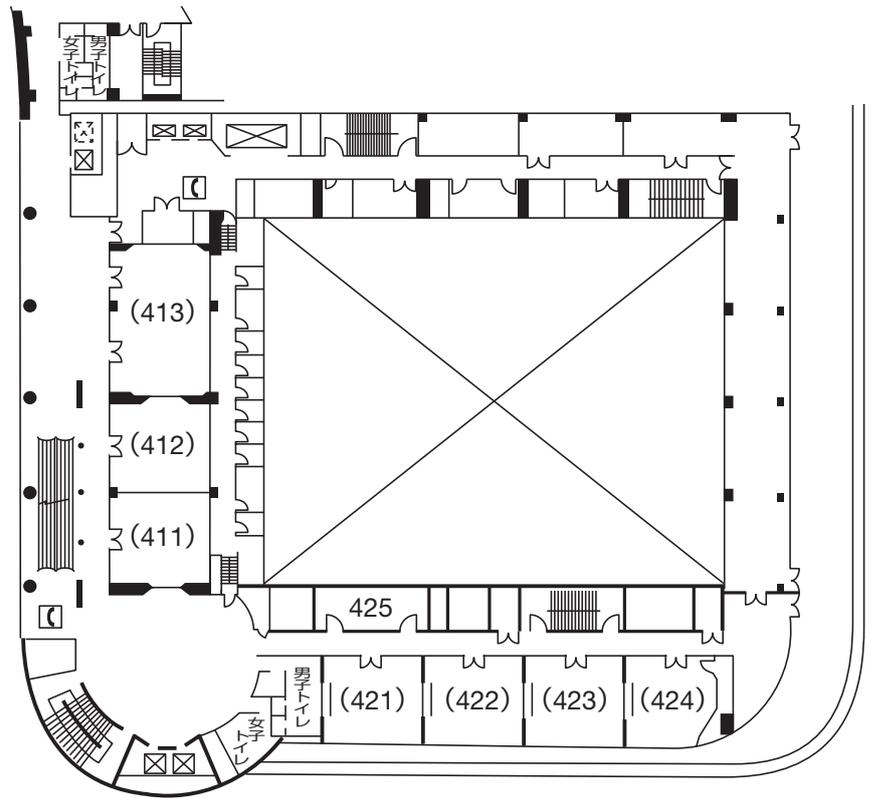
クローク

4日	9:00~17:15
5日	8:00~17:45
6日	7:00~15:45

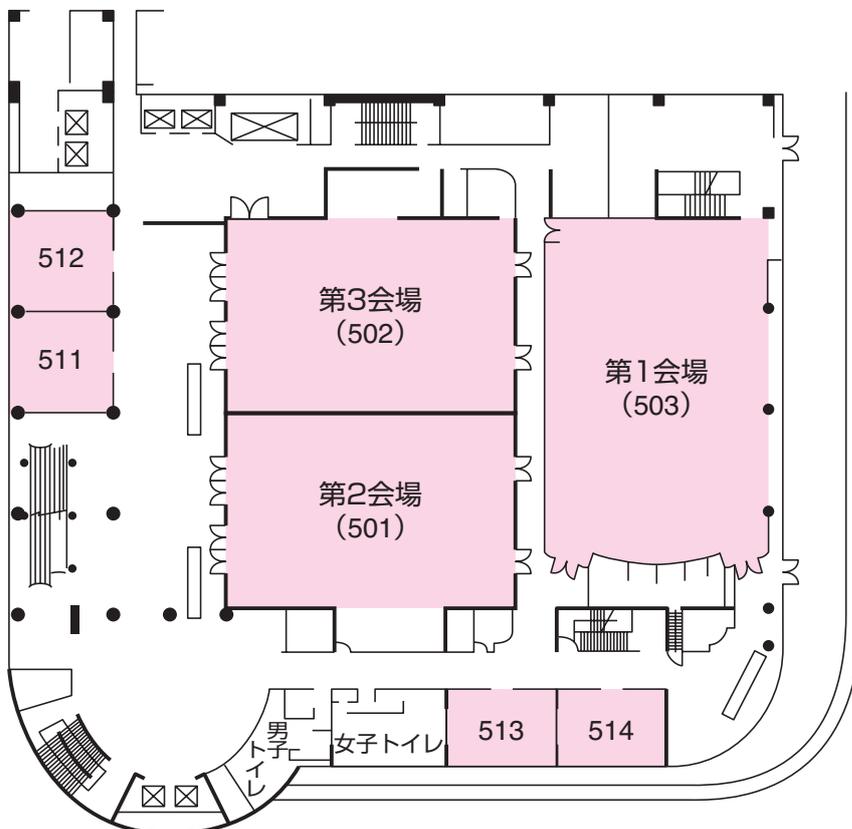
PCセンター

4日	9:00~17:00
5日	8:30~16:00
6日	7:30~13:00

4F



5F



日本医療検査科学会第56回大会 日程表

		第1会場 (503号室)	第2会場 (501号室)	第3会場 (502号室)	第4会場 (301号室)	第5会場 (302号室)
第1日目 (10月4日/金)	9:00					
	10:00					
	10:10	大会長挨拶				
	10:40	シンポジウム1 臨床検査とAI	招待講演 1. Innovative Practices in Thrombosis and Hemostasis Detection. 2. Laboratory Diagnosis of malaria using molecular approach	No.1~7 脂質・リポ蛋白	No.14~18 炎症マーカー1	
	10:50					
	11:00					
	11:40					
	11:50					
	12:00	ランチョンセミナー1 あらゆる社会をデジタルトランスフォーメーションするために			ランチョンセミナー2 インフルエンザ診断における核酸検査の有用性	ランチョンセミナー3 激甚災害に備える!
	12:50					
	13:00	シンポジウム2 臨床現場に生きる微生物検査	POC セミナー (講演) 大量出血時の止血戦略とPOCT	POC セミナー (実技) 大量出血時の止血戦略とPOCTをテーマに、末梢血・凝固・線溶検査関連のPOCT対応機器・試薬を使用した実習	微生物検査・感染症技術セミナー (講演) 血液培養検査をもっと知ろう! ~検査のポイントとピットフォール~	遺伝子・プロテオミクス技術セミナー (講演) 遺伝子・プロテオミクス技術に関する内容および関連体験ができる最新機器・最新技術
	14:00					
	14:10					
	14:30					
	14:40					No.19~22 炎症マーカー2
	14:50					No.23~27 炎症マーカー3, 心筋マーカー
	15:00	RCPC 検査値を読むトレーニング	No.6~9 糖尿病2	POC セミナー (実技) 大量出血時の止血戦略とPOCTをテーマに、末梢血・凝固・線溶検査関連のPOCT対応機器・試薬を使用した実習	No.8~13 肝炎マーカー	
	15:30					
	16:00					
16:30						
17:00						
18:00	サテライトセミナー ・(株)エイアンドティー・ロシュ・ダイアグノスティックス(株)・日本電子(株)					
20:00						
第2日目 (10月5日/土)	9:00	モーニングセミナー1				
	9:50	医療DXで加速する臨床検査：デジタルバイオマーカーの展望				
	10:00	教育講演1 高齢化社会への心構え：フレイルを背景とした心不全～臨床検査のグローバル化を願って～			No.63~68 血球計数・形態1	No.76~80 凝固・線溶1
	10:50	特別講演1 (ウクライナからのメッセージ)			No.69~74 血球計数・形態2	No.81~86 凝固・線溶2
	11:00		論文賞受賞講演			
	11:40	ランチョンセミナー7 ルミバルスプレスト®/TACT® シクロスポリンの試薬性能と前処理技術	ランチョンセミナー8 誰でもわかる！医療DX2030で検査室に求められること	ランチョンセミナー9 現状維持でホントに良いですか？	ランチョンセミナー10 日本の少子化対策の一助として不妊治療時の検査	ランチョンセミナー11 POCTの買保証を 実践するために？
	12:50	特別講演2 感染症新時代～臨床検査のグローバル化を願って～				
	13:00		科学技術セミナー 極端値・パニック値への対応	機器・試薬セミナー		認定POCコーディネーター更新セミナー POCコーディネーターの活動経験を聞き問題点を共有しましょう
	14:00					
	15:00					
	15:50					
	16:00	臨時社員総会				
	16:20	会員総会				
17:30	学術委員会総会					
18:00	JCLS・JACLaS 合同交流会 論文賞、優秀演題賞、JACLaS Award、JACLaS International Award授賞式					
20:00						
第3日目 (10月6日/日)	8:00	モーニングセミナー2 薬物血中濃度測定を基盤とした個別化医療				
	8:50					
	9:00	シンポジウム3 難病に寄り添う臨床検査	血液検査機器 技術セミナー (講演) ここまで進歩した フローサイトメトリー検査	No.109~115 内分泌	No.123~128 尿分析1	生理検査技術セミナー 生理検査4分野の 外部精度管理を考える
	10:00					
	10:30			No.116~122 糖尿病マーカー	No.129~135 尿分析2	No.136~139 生理検査、第三者認定 (ISO など)
	10:50					
	11:00	教育講演2 電子カルテの未来像				
	11:20					
	11:40					
	11:50					
	12:00					ランチョンセミナー17 臨床検査の技術革新！一滴の血液が、腎移植の薬物投与設計を可能にする
12:50						
13:00	一般検査技術セミナー	シンポジウム4 (私立医科大学臨床検査技師会 共催) 災害一過去から未来へ どれだけの教訓が活かせるかー		医療情報技術セミナー 政府が推進する医療情報 連携ネットワークに向けての 臨床検査システムの在り方		
15:00						
15:30						

第6会場 (303号室)	第7会場 (304号室)	第8会場 (311+312号室)	第9会場 (313+314号室)	第10会場 (315号室)	展示ホール
No.28~32 蛋白・含窒素・生体色素	No.39~43 精度管理			No.55~57 その他(血液)	JACLaS EXPO 2024 9:00~17:00
ランチョンセミナー 4 1) 検体管理・検体の品質・検査結果の信頼性 2) 当院での検体管理システム (Specs Administration) の開発・運用による検査結果の向上の事例	ランチョンセミナー 5			ランチョンセミナー 6 前立腺癌診療におけるプロステートヘルスインデックス (phi) の臨床的有用性と更なる可能性	
	No.44~49 採血・検体採取・前処理	遺伝子・プロテオミクス技術 セミナー(実技) 第1部 講演会編 遺伝子・プロテオミクス技術に関する 内容および見て触る体験ができる 最新機器・最新技術 第2部 実習編	微生物検査・ 感染症技術セミナー 【実技】	国際交流シンポジウム 1 International Symposium	
No.33~38 自己抗体	No.50~54 検査情報システム (搬送, LAS, HIS)			No.58~62 輸血検査, 免疫関連蛋白・検査 (Ig, 補体, QFT など)	
サテライトセミナー ・(株)エイアンドティー・ロシュ・ダイアグノスティックス(株)・日本電子(株)					
No.87~91 金属・電解質	No.92~97 腫瘍マーカー	No.98~104 先端検査・ フロンティア技術	No.105~108 POCT, その他(化学)		JACLaS EXPO 2024 9:00~17:00
ランチョンセミナー 12 敗血症診療における プロカルシトニンの位置付け	ランチョンセミナー 13 HCV Duo (抗原/抗体同時スクリー ニング) が見える患者へのアプローチ	ランチョンセミナー 14 PCT ガイド下抗菌薬治療は抗菌薬 適正使用の切り札になりえるか?	ランチョンセミナー 15 どうしてる? 採血待合 スペースの混雑緩和対策	ランチョンセミナー 16 甲状腺機能検査の pitfall	
				国際交流シンポジウム 2 (JACLaS 共催)	
JCLS・JACLaS 合同交流会 論文賞, 優秀演題賞, JACLaS Award, JACLaS International Award授賞式					
No.140~145 感染症 1	No.156~160 遺伝子・核酸(感染症) 1	No.172~176 血中薬物	No.188~193 管理運営 1	No.204~210 海外演題, 症例・事例報告	JACLaS EXPO 2024 9:00~14:00
No.146~150 感染症 2	No.161~166 遺伝子・核酸(感染症) 2	No.177~181 酵素	No.194~198 管理運営 2	No.211~214 プロテオミクス・メタボロミクス	
No.151~155 微生物検査	No.167~171 遺伝子	No.182~187 チーム医療・臨床支援, 医療情報システム	No.199~203 装置の性能評価		
ランチョンセミナー 18 災害時に合わせた臨床検査の対応	ランチョンセミナー 19 1) スキヤットラム検疫で POC 検査向上に貢献 2) スキヤットラムとヒストグラムが示す連続検査結果の分析	ランチョンセミナー 20 目からウロコ 検査室経営戦略			
				国際交流シンポジウム 3 Young Scientists Symposium	

会議室使用一覧

		316号室	317号室	511号室	512号室
第1日目 (10月4日/金)	9:00				
	9:30				
	10:00			パシフィコ・サンブラ・JACLaS・JCLS会議	
	10:20				
	10:30			理事会	
	10:50	ランチョンセミナー 控室	シンポジウム2 控室	昼食・プログラム委員会	
	11:00				
	12:00			拡大編集委員会	
	12:50				
	13:00			国際交流委員会	
	14:00			血液検査機器技術委員会	
	14:20				
	14:30				
	15:00				
	15:30				
15:50					
17:00					
18:00	サテライトセミナー (エイアンドティー、ロシュ・ダイアグノスティックス、日本電子)				
21:00					
第2日目 (10月5日/土)	8:00				
	9:00	遺伝子・プロテオミクス委員会 WG1		微生物検査・感染症委員会	
	10:00	遺伝子・プロテオミクス委員会 WG2	特別講演1 控室		
	10:20			科学技術委員会	
	10:30				
	11:00	ランチョンセミナー 控室	特別講演2 控室	機器試験セミナー 控室	
	11:50				
	12:00			国際交流シンポジウム2 控室	
	13:00		生理検査委員会	遺伝子プロテオミクス技術委員会	
	14:00				
	14:20			医療情報委員会	
	14:30				
	15:30				
	15:50				
	18:00	JCLS・JACLaS合同交流会 論文賞, 優秀演題賞, JACLaS Award, JACLaS International Award授章式			
20:00					
第3日目 (10月6日/日)	7:00				
	8:00				
	9:00			POC委員会	
	10:00				
	10:20				
	10:30			委員長会議	
	11:00				
	11:40			国際交流シンポジウム3 控室	
	12:00				
	12:50				
13:00					
14:00					
15:00			認定POCC試験会場		
17:00					

	513号室	514号室	2F ホワイエ
		シンポジウム1 控室	
		招待講演 控室	
	ランチョンセミナー 控室	国際交流シンポジウム1 控室	◇総合受付 ◇クローク ◇ランチョンセミナー 整理券配布
		RCPC 控室	
	控室		
	サテライトセミナー (エイアンドティー、ロシュ・ダイアグノスティックス、日本電子)		
		モーニングセミナー1 控室	
	一般検査委員会	教育講演1 控室	
	ランチョンセミナー 控室		
	JCLS・JACLaS合同交流会 論文賞、優秀演題賞、JACLaS Award、JACLaS International Award授章式		
		モーニングセミナー2 控室	
		シンポジウム3 控室	
		教育講演2 控室	
	ランチョンセミナー 控室	シンポジウム4 控室	

座長一覧(1)

月日	会場	演題No.	区分	氏名(所属)
10月4日(金)	午前	1	シンポジウム1	仁井見 英樹(富山大学) 菅野 光俊(福島県立医科大学)
		2	招待講演	康 東天(香椎丘リハビリテーション病院) 橋口 照人(鹿児島大学)
	午後	1	シンポジウム2	柳原 克紀(長崎大学) 川村 英樹(鹿児島大学)
			RCPC	東 貞行(鹿児島大学) 山口 宗一(鹿児島大学)
		1	ランチョンセミナー1	飛田 征男(福井大学)
		4	ランチョンセミナー2	柳原 克紀(長崎大学)
		5	ランチョンセミナー3	未定
		6	ランチョンセミナー4	古谷 弘一(東京医科大学病院)
		7	ランチョンセミナー5	脇田 満(順天堂大学医学部附属順天堂医院)
		10	ランチョンセミナー6	大塚 文男(岡山大学)
		2	POCセミナー(講習)	奥田 優子(東邦大学医療センター大森病院) 中村 政敏(鹿児島大学病院)
		3	POCセミナー(実技)	太田 麻衣子(亀田総合病院) 竹澤 理子(社会福祉法人三井記念病院)
		4	微生物検査・感染症技術セミナー(講習)	長尾 美紀(京都大学)
		9	微生物検査・感染症技術セミナー(実技)	中村 竜也(京都橋大学)
		5	遺伝子・プロテオミクス技術セミナー(講習)	中山 智祥(日本大学) 曾川 一幸(麻布大学)
		8	遺伝子・プロテオミクス技術セミナー(実技)	横田 浩充(慶應義塾大学病院) 南木 融(筑波大学附属病院)
		10	国際交流シンポジウム1 International Symposium	康 東天(香椎丘リハビリテーション病院) 橋口 照人(鹿児島大学)
		午前	4	No.1～No.7 脂質・リポ蛋白
	午後	No.8～No.13 肝炎マーカー		田中 靖人(熊本大学) 米澤 仁(札幌医科大学附属病院)
	午前	5	No.14～No.18 炎症マーカー1	大谷 慎一(北里大学) 宇佐美 陽子(信州大学医学部附属病院)
	午後		No.19～No.22 炎症マーカー2	田中 光昭(獨協医科大学病院) 山内 恵(琉球大学医学部附属病院)
			No.23～No.27 炎症マーカー3, 心筋マーカー	藤崎 知園子(鹿児島大学) 萩原 三千男((株)エスアールエル)
	午前	6	No.28～No.32 蛋白・含窒素・生体色素	木村 聡(北九州市立八幡病院) 竹林 史織(浜松医科大学医学部附属病院)

座長一覧(2)

月日	会場	演題No.	区分	氏名(所属)
10月4日(金)	午後	6	No.33～No.38 自己抗体	三枝 淳(神戸大学医学部附属病院) 竹島 秀美(日本大学医学部附属板橋病院)
	午前		No.39～No.43 精度管理	末吉 茂雄(女子栄養大学) 大江 宏康(金沢大学医学部附属病院)
	午後	7	No.44～No.49 採血・検体採取・前処理	藤巻 慎一(国際医療福祉大学) 竹之下 友寿(鹿児島大学病院)
			No.50～No.54 検査情報システム (搬送, LAS, HIS)	和田 哲(和歌山県立大学医学部附属病院) 山崎 真一(広島大学病院)
	午前	10	No.55～No.57 その他(血液)	増田 亜希子(虎の門病院分院) 長谷川 寛雄(長崎大学病院)
	午後		No.58～No.62 輸血検査, 免疫関連蛋白・ 検査(IgG, 補体, DFTなど)	金子 誠(社会福祉法人三井記念病院) 森本 誠(四日市看護医療大学)
10月5日(土)	午前	1	モーニングセミナー 1	波野 史典(鹿児島大学病院)
			教育講演 1	藤井 聡(旭川医科大学)
		2	論文賞受賞講演	高橋 聡(札幌医科大学)
		1	特別講演 1 (ウクライナからのメッセージ)	橋口 照人(鹿児島大学)
		4	No.63～No.68 血球計数・形態 1	稲葉 亨(京都府立医科大学附属病院) 安藤 秀実(日本大学病院)
			No.69～No.74 血球計数・形態 2	新保 敬(獨協医科大学病院) 遠藤 明美(札幌医科大学附属病院)
		5	No.75～No.80 凝固・線容 1	榊谷 亮太(大阪公立大学医学部附属病院) 下村 大樹(天理よろづ相談所病院)
			No.81～No.86 凝固・線容 2	徳永 尚樹(社会医療法人川島会 川島病院) 松田 将門(福島県立医科大学)
		6	No.87～No.91 金属・電解質	上岡 樹生(天理よろづ相談所病院) 上野 智浩(大阪大学医学部附属病院)
		7	No.92～No.97 腫瘍マーカー	松井 啓隆(国立がん研究センター中央病院) 三好 雅士(徳島大学病院)
	8	No.98～No.104 先端検査・フロンティア 技術	清宮 正徳(国際医療福祉大学) 梅北 邦彦(宮崎大学医学部附属病院)	
	9	No.105～No.108 POCT, その他(化学)	メ谷 直人(国際医療福祉大学熱海病院) 中村 政敏(鹿児島大学病院)	
	午後	1	特別講演 2	橋口 照人(鹿児島大学)
		10	国際交流シンポジウム 2 (JACLaS 共催)	工藤 芳子(昭和大学)
JACLaS International Award and Symposium			橋口 照人(鹿児島大学)	
1		ランチョンセミナー 7	内田 一弘(北里大学病院)	
2		ランチョンセミナー 8	松下 一之(千葉大学医学部附属病院)	
3	ランチョンセミナー 9	櫛引 健一(関西医療大学)		

座長一覧(3)

月日		会場	演題No.	区分	氏名(所属)
10月5日(土)	午後	4	ランチョンセミナー 10		谷 浩也(愛知医科大学病院)
		5	ランチョンセミナー 11		前川 真人(浜松医科大学)
		6	ランチョンセミナー 12		田部 陽子(順天堂大学)
		7	ランチョンセミナー 13		村上 正巳(国際医療福祉大学/群馬大学)
		8	ランチョンセミナー 14		志馬 伸朗(広島大学病院)
		9	ランチョンセミナー 15		早田 峰子(久留米大学病院)
		10	ランチョンセミナー 16		木村 孝穂(群馬大学)
		3	機器・試薬セミナー		山崎 正晴(奈良県立医科大学) 前田 育宏(大阪大学大学院)
		2	科学技術セミナー		藤本 一満(倉敷芸術科学大学) 山内 恵(琉球大学医学部附属病院)
		5	POCコーディネーター更新セミナー		奥田 優子(東邦大学医療センター大森病院) 坂本 秀生(神戸常盤大学)
10月6日(日)	午前	1	モーニングセミナー 2		橋口 照人(鹿児島大学)
		1	シンポジウム 3		橋口 照人(鹿児島大学) 堀田 多恵子(九州大学病院)
		1	教育講演 2		末岡 榮三朗(佐賀大学)
		5	生理検査技術セミナー		代田 悠一郎(東京大学)
	午後	2	シンポジウム 4 (私立医科大学臨床検査技師会共催)		宮城 博幸(杏林大学医学部附属病院) 寶田 雄一(東邦大学医療センター大森病院)
		10	国際交流シンポジウム 3 : Young Scientists Symposium		大川 龍之介(東京科学大学) 岡田 光貴(京都橘大学)
		5	ランチョンセミナー 17		高橋 聡(札幌医科大学)
		6	ランチョンセミナー 18		山田 俊幸(自治医科大学)
		7	ランチョンセミナー 19		宿谷 賢一(順天堂大学)
		8	ランチョンセミナー 20		三浦 ひとみ(東京女子医科大学病院)
		1	一般検査技術セミナー		脇田 満(順天堂大学医学部附属順天堂医院) 宿谷 賢一(順天堂大学医療科学部)
		2	血液検査機器技術セミナー		稲葉 亨(京都府立医科大学附属病院) 常名 政弘(東京大学医学部附属病院)
		4	医療情報技術セミナー		片岡 浩巳(川崎医療福祉大学) 長原 三輝雄(北陸大学)
	午前	3	No.109～No.115 内分泌		高原 充佳(大阪大学) 石田 秀和(岐阜大学医学部附属病院)
			No.116～No.122 糖尿病マーカー		前田 士郎(琉球大学) 久米 幸夫(東京大学医学部附属病院)

座長一覧(4)

月日	会場	演題No.	区分	氏名(所属)	
10月6日(日)	午前	4	No.123～No.128	尿分析1	石井 利明(文京学院大学) 宿谷 賢一(順天堂大学)
			No.129～No.135	尿分析2	脇田 満(順天堂大学医学部附属順天堂医院) 石山 雅大(弘前大学医学部附属病院)
		5	No.136～No.139	生理検査, 第三者認定(ISOなど)	北川 文彦(藤田医科大学岡崎医療センター) 風間 文智(山梨大学医学部附属病院)
		6	No.140～No.145	感染症1	高橋 聡(札幌医科大学) 森 大輔(熊本大学病院)
			No.146～No.150	感染症2	春木 宏介(獨協医科大学埼玉医療センター) 猪崎 みさき(宮崎大学医学部附属病院)
			No.151～No.155	微生物検査	於保 恵(佐賀大学医学部附属病院) 渡邊 真博(筑波大学附属病院)
		7	No.156～No.160	遺伝子・核酸(感染症)1	尾鼻 康朗(近畿大学奈良病院) 町田 弘樹(群馬大学医学部附属病院)
			No.161～No.166	遺伝子・核酸(感染症)2	大山 陽子(鹿児島大学) 三浦 慎和(大分大学医学部附属病院)
			No.167～No.171	遺伝子	石毛 崇之(千葉大学医学部附属病院) 神田 智之(筑波大学附属病院)
		8	No.172～No.176	血中薬物	木村 聡(昭和大学横浜市北部病院) 戸枝 義博(筑波メディカルセンター病院)
			No.177～No.181	酵素	竹之内 和則(鹿児島大学) 上杉 里枝(川崎医科大学附属病院)
			No.182～No.187	チーム医療・臨床支援, 医療情報システム	片岡 浩巳(川崎医療福祉大学) 池本 敏行(滋賀医科大学医学部附属病院)
		9	No.188～No.193	管理運営1	川崎 健治(千葉大学医学部附属病院) 徳弘 慎治(高知大学医学部附属病院)
			No.194～No.198	管理運営2	小野 佳一(東京大学医学部附属病院) 神山 清志(浦和市医師会メディカルセンター)
			No.199～No.203	装置の性能評価	櫛引 健一(関西医療大学) 稲田 政則(つくば国際大学)
		10	No.204～No.210	海外演題, 症例・事例報告	柳原 克紀(長崎大学) 大川 龍之介(東京科学大学)
			No.211～No.214	プロテオミクス・メタボロミクス	松下一之(千葉大学医学部附属病院) 南木 融(筑波大学附属病院)

■令和6年度第31回論文賞受賞者

論文賞は学会誌に掲載された1年間の全論文の中から編集委員の採点によって高得点を得た2論文に授与されます。

原著論文部門

山本雄彬(東京医科歯科大学病院 検査部)
「物体検出モデルによる尿沈渣成分の検出」

技術論文部門

羽田幸加(松本市医師会 検査検診センター)
「アルカリ性ホスファターゼ測定における酸性ホスファターゼの影響について
—4-NPPを第一試薬に添加した試薬における第一試薬添加後の吸光度上昇の原因究明—」

■令和6年度優秀演題賞受賞者

優秀演題賞は大会一般演題の中から優秀な研究発表を表彰するものです。令和6年度は以下の方々を受賞されました。

1. 藤本 一満(倉敷芸術科学大学生命科学部 生命医科学科)
「Mupid-2Plus 電気泳動装置による血清蛋白分画の試み」
2. 兒玉 彩花(信州大学大学院医学系研究科)
「メイギムザ染色骨髄塗抹標本上に淡紫色の沈着物が観察されたALアミロイドーシス症例の検討」
3. 三宅 雅之(岡山大学病院 医療技術部)
「業務効率化を目的とした機材管理システムの構築」
4. 藤井 智大(山口大学医学部附属病院 検査部)
「ProNex DNA QC assayによる核酸品質管理の有用性」

■令和6年度JACLaS Award 1 受賞者

一般社団法人日本医療検査科学会と一般社団法人日本臨床検査機器・試薬・システム振興協会(JACLaS)は臨床検査を習得する専門学校生、短期大学生、学部生を対象に、優秀な研究発表を表彰するものです。

1. 三原田 萌華(麻布大学生命・環境科学部臨床検査技術学科)
「プロテオーム解析によるトリプルネガティブ乳癌の新規診断マーカー解析」
2. 中田 碧乃(弘前大学医学部保健学科)
「骨髄塗抹標本観察における深層学習法を用いた腫瘍性形質細胞形態鑑別AIモデルの検討」
3. 和泉 早希(東京科学大学医学部 保健衛生学科検査技術学専攻)
「HDLのコレステロール引き抜き能測定におけるアポリポタンパクB関連リポタンパク除去血清作製法の影響」
4. 木村 泰菜(帝京大学医療技術学部臨床検査学科)
「原発性肺腺癌を予測するための形態学的マーカーの検索」
5. 藤沼 峻太(国際医療福祉大学成田保健医療学部医学検査学科)
「胃内ストレス環境がH. pyloriの菌体およびOMVのLpp20発現動態に及ぼす影響」
6. 白井 美月(つくば国際大学医療保健学部臨床検査学科)
「微生物検査シミュレータの開発」

■令和6年度 JACLaS Award 2 受賞者

一般社団法人日本医療検査科学会と一般社団法人日本臨床検査機器・試薬・システム振興協会(JACLaS)は臨床検査を習得する大学院生を対象に、優秀な研究発表を表彰するものです。

1. 仲山 佳歩(香川県立保健医療大学大学院保健医療学研究科・臨床検査学専攻)
「Fabry病診断に有用な生化学自動分析装置による α -galactosidaseA活性測定法の開発」
2. 篠田 典明(麻布大学環境保健学研究科)
「プロテオーム解析による膵臓癌の新規診断マーカーの解析」
3. 大町 竜羽(埼玉医科大学大学院医学研究科 医科学専攻生体機能科学分野, 埼玉医科大学病院中央検査部)
「Mycoplasma genitaliumの診断・薬剤耐性遺伝子検出を可能とする SHERLOCK法の開発」

■2024年度 JACLaS International Award 受賞者

1. Ke Zhang (Shanghai Jiao Tong University School of Medicine/Clinical Laboratory of Ruijin Hospital/2022-2025)
“Thrombin SH Mutant Grafted by Bacteria-engineered Porous Sponge for Perioperative Bleeding”
2. Nutpakal Ketprasit (Department of Biochemistry and Pharmacology, Bio21 Molecular Science and Biotechnology Institute, The University of Melbourne, VIC 3010, Australia)
“Reaction hijacking inhibition of Plasmodium aspartyl-tRNA synthetases – a novel approach to combat malaria”
3. Panuwat Sathianpitayakul (Chulalongkorn University, Thailand / Molecular science of Medical Microbiology and Immunology program, Faculty of Allied Health Sciences / Year 2)
“Differential diagnosis of Mycobacteria tuberculosis and non-tuberculous mycobacteria by duplex-recombinase polymerase amplification and an in-house nucleic acid lateral flow strip”
4. Rifaldy Fajar (Department of Mathematics and Computer Sciences, Karlstad University, Sweden)
“Predictive Analytics for Early Detection of Asymptomatic Neurosyphilis Using Nanobody-Enhanced Biomarkers in HIV/Syphilis Co-Infected Patients”